

第 33 回生研 TSFD シンポジウム

「乱流シミュレーションと流れの設計 – 環境制御と流れの解析」 プログラム

【日時】 2018 年 3 月 5 日 (月) 9:45 – 17:20

【場所】 東京大学生産技術研究所 (駒場リサーチキャンパス) An 棟 3 階 大会議室 An301・302

9:45 – 9:50 開会の挨拶 大岡龍三 (東京大学)

セッション 1 司会 大岡龍三 (東京大学)

9:50 – 10:50 <基調講演> 無限大の断熱性能を実現するダイナミックインシュレーション
加藤信介 (東京大学)

10:50 – 11:20 Simulation of Friction Velocity on Roof Surfaces using LES and Wind Tunnel Test method
Xuanyi Zhou, Gongbo Zu, Ming Gu, Jinhai Hu (Tongji University)

11:20 – 11:50 LES による歩行者風環境評価のための流入変動風の試作
大風翼 (東京工業大学), 持田灯 (東北大学)

11:50 – 13:30 ランチ

セッション 2 司会 北澤大輔 (東京大学)

13:30 – 14:00 室内等温流れの LES における格子ボルツマン法の検証
韓夢涛, 大岡龍三, 菊本英紀 (東京大学)

14:00 – 14:30 LES を用いた都市キャニオン形状がレイノルズストレスモデリングに与える影響に
関する検討
中島慶悟, 大岡龍三, 菊本英紀 (東京大学)

14:30 – 15:00 Reynolds 応力の平方根テンソルに基づく実現性条件を満たす乱流モデリング
稲垣和寛 (東京大学), 有木健人 (名古屋大学), 半場藤弘 (東京大学)

15:00 – 15:30 乱流伝熱面の形状最適化と 3D プリンタを用いた実証実験
亀谷幸憲, 福田豊, 大澤崇行, 長谷川洋介 (東京大学)

15:30 – 15:50 コーヒーブレイク

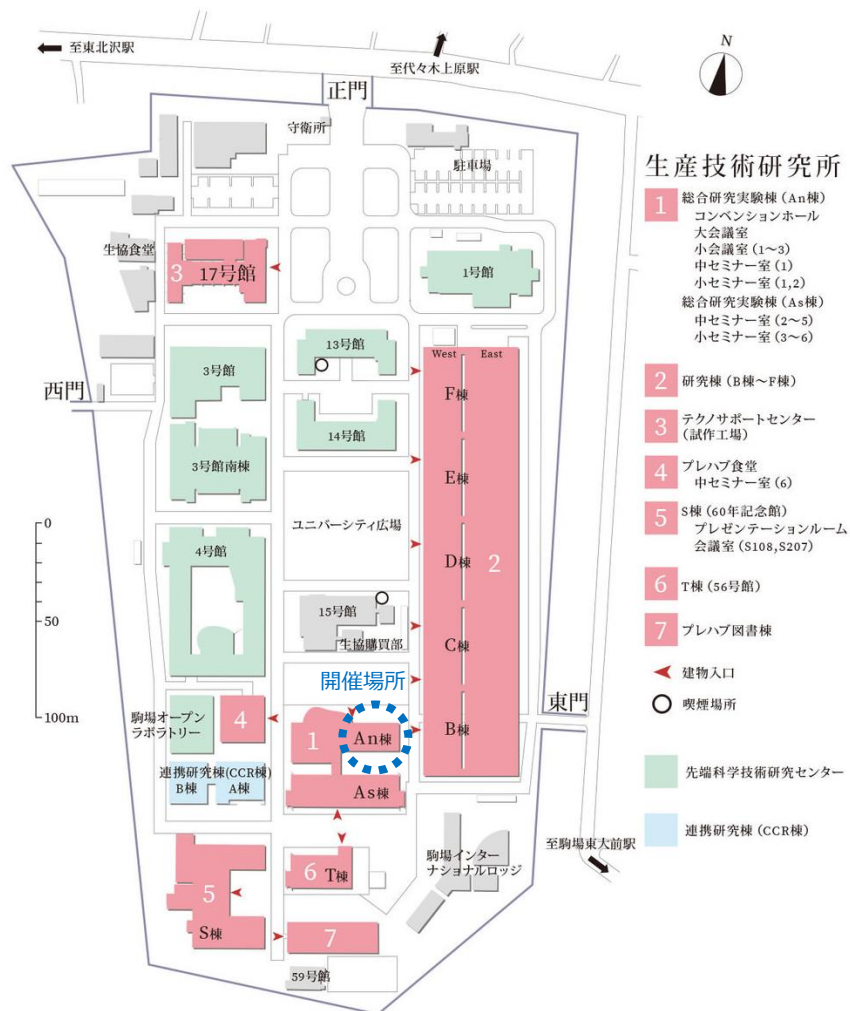
セッション 3 司会 加藤千幸 (東京大学)

15:50 – 16:20 逆圧力勾配境界層乱流の大規模直接数値計算とスケーリング
関本敦 (大阪大学), Vassili Kitsios (CSIRO), Callum Atkinson, Soria Julio
(Monash University)

- 16:20 – 16:50 剥離・再付着を伴う乱流境界層の DNS：レイノルズ数・圧力勾配の影響の検討
阿部浩幸 (JAXA)
- 16:50 – 17:20 壁面情報を用いた壁乱流状態推定に関する研究
長谷川洋介 (東京大学), 鈴木崇夫 (前職・福井大学)
- 17:30 – 19:30 懇談会
東京大学生産技術研究所 An 棟 1 階 ape (アーペ)・Bio Cafe

【開催場所情報】

東京大学駒場リサーチキャンパスへのアクセス：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/>
京王井の頭線 「駒場東大前駅」西口より徒歩 10 分, 「池ノ上駅」より徒歩 10 分
小田急線・東京メトロ千代田線 「代々木上原駅」より徒歩 12 分



駒場リサーチキャンパス内配置図

(シンポジウム開催場所：An 棟 3 階大会議室 An301・302)